

AOB Seminar

「新しい地震波自動処理システムについて」

講演者：堀内 茂木 博士（岩手大学工学部客員教授）

日時：2012年12月6日（木）10:00～12:00

場所：地震・噴火予知研究観測センター別館第1会議室

担当教員：海野 徳仁教授

E-mail:umino@aob.gp.tohoku.ac.jp

講演者紹介



1971年 東北大学理学研究科修士課程修了
1989年 東北大学助教授
1997年 防災科学技術研究所研究部長
2007年 防災科学技術研究所研究参事
2007年 株式会社ホームサイズモメータ設立
現在 岩手大学工学部客員教授・京都大学防災研究所
非常勤講師

講演内容

堀内博士は、防災科学技術研究所で、緊急地震速報のための即時自動解析システムや、地震観測網データ自動処理システムの開発に従事し、この開発で得られた専門的ノウハウを最大限に活用し、社会貢献を目指して、2007年に株式会社ホームサイズモメータを設立しました。現在も、地震観測データを用いた各種機器の自動制御に必要なソフトウェアを開発し、それらを用いて、地震災害の軽減に取り組んでいます。今回は、最新の地震波自動処理システムについて、その原理から具体的なプログラムの仕組みに関する講演をお願いいたしました。